クラウドファンディング

アフガニスタンの子どもたちへ給食を提供するためのクラウドファンディング を、2023年12月31日まで、約20日間実施しました。

たくさんのご支援をいただき、ありがとうございます。政変後、毎年実施してい る食糧支援で、子どもたちや家族の笑顔につながっています。

アフガニスタンでは、まだまだ安心して暮らせる状況には遠く、継続的な支援 が必要だと感じています。各国政府系の支援は政治的な諸々で十分ではありま せん。2001年に不思議なご縁でつながったアフガニスタンの仲間たちが、今も活 動を続けていることに心から敬意を持ち、私たちが日本でも同じ期間、活動を続 けていることも、誇っていきたいと思います。長年にわたりご支援をいただいてい るみなさまに心から感謝申し上げます。これからもよろしくお願いいたします。



アフガニスタン冬の食糧支援!飢餓が心配される子どもたちに給食を! 2023/12/9~31 支援総額 ¥493,000- 支援者数 44人

理事長の独り言 -

2024年は、NPO法人みんなの夢の音楽隊が設立して、20年を迎えることになります。活動が始まった1999年から数え ると、25年目です。いつのまにか人生の半分以上の時間をかけていることになります。私たちは、変わらず活動を続けていま す。変わるのは世の中の方で、目まぐるしく変わります。日本もアフガニスタンも、フィリピンも、世界の様子もまるで変わって しまいます。26年目に突入する私たちの活動をどうしていくか、改めて考える1年にしたいと思います。

私事では、長女が高校3年生になり、二女は中学校を卒業します。それに伴い、10年間かかわったPTAも卒業となる見込 みです。それはそれはいろんなことがあり、一生懸命取り組んだ10年だったと思います。たくさんの仲間と出会い、一緒に活 動できたことはとてもうれしい思い出になりそうです。

> 2024年には、私も46歳になるらしいです。次の1年も、みんなで楽しく元気よく。 健康で!を追加して、ほんの少しでも、世界を良くしていく試みを、続けていきたい

> > 2023年12月31日 認定NPO法人みんなの夢の音楽隊 今川夏如





認定NPO法人みんなの夢の音楽隊メンバー募集中

認定NPO法人みんなの夢の音楽隊は、みなさまの寄付によって運営されています。 私たちの活動に賛同し、協力してくださるメンバーを募集しています!

- ・正会員(総会での議決権を持ちます) 年会費10,000円または月会費750円
- ・ゆめうたサポーター 1口(6カ月) 3,000円または月会費500円
- MMCCサポーター・DAWNサポーター 1口(6カ月)3,000円または月会費500円
- ・ゆめうたサポーター 月々500円以上の定期寄付(クレジットカードによる月々自動引き落とし)のご登録 ※会費・ご寄付のお支払いは、年払い一括または、クレジットカードによる月々の継続寄付がご利用いただけます。 ※会員・寄付者のみなさまには、不定期(年 $1 \sim 2$ 回)でゆめうたニュースをお届けします。※賛助会員は無くなりました。

お問い合わせ TEL048-783-5771 FAX048-783-5772 info@yumeuta.com 郵便振替 00160-8-352345 認定特定非営利活動法人みんなの夢の音楽隊



みんなの夢の音楽隊は皆様の寄付で運営されています。 ホームページから簡単にお手続きができます。 ぜひご支援、ご協力をお願いいたします。





2024年1月(第71号) 不定期(きまぐれ)発行

バックナンバーは www.yumeuta.com

TEL 048-783-5771 FAX 048-783-5772 info@yumeuta.com 編集•発行 今川夏如

2023年3月の春休み。初めての試みとなる2つのイベントを開催しました。子どもたちを楽しませたい、応援したい、地元と 一緒に盛り上がりたいという気持ちで企画しました。初めての開催でしたが大盛況のうちに終えることができました。たくさ んの子どもたちの笑顔と、それを嬉しく思う、たくさんの大人たちに出会えました。毎年の継続事業として開催し、地元で愛さ れるイベントにしていきたいという声を多く頂き、嬉しく思います。内容の詳細につきましては、同封の報告集もご覧ください。

★ 子どもがつくる子どもまつりin桜区「夢桜さいたまつり」

2023年3月26日(日)さいたま市桜区プラザウエストにて開催しました。「子どもが考えて、みんなで作って、みんなで遊ぶ お祭り」として、小学4年生から中学3年生までの子どもスタッフ12名を中心に、企画準備をしました。当日、入場できるのも 子どもだけ。ジェットコースターや缶バッジ作り、安全に考慮して製造したお食事やお菓子など、子どもたちの世界は楽しそう でした。多目的ルームだけは誰でも歓迎エリア。防災講座や盆踊り、昔遊びなど、地元の大人たちが企画運営してくれました。







▲段ボールコースターは大人気

★ 春休み!子ども応援まちフェス桜!

2023年3月25日(土)から4月9日(日)の春休み期間に、桜区内の企業が子どもたちのために、独自の企画を実施しまし た。来店サービスなどの応援企画や、職業体験や見学など、53の企業や店舗が参加しました。体験参加人数は約500名。 キッチンカー体験や、カフェスタッフ、美容院、自転車のパンク修理、蕎麦打ちや農業体験、ガラス工房や鍛冶職人など、身近 にいる仕事のプロから仕事を教わり、たくさんの経験をしてもらいました。桜区の大人は子どもたちを応援しています!







さいたま市子どもがつくるまち(サイデン化学アリーナ)

2023年11月、さいたま市子どもがつくるまち(サイデン化学アリーナ)を開催しました。6月のプロポーザルに始まり、9月 から5回の子どもスタッフとのまち会議を経て準備をしました。子どもスタッフは小学4年生から6年生の43名。夢桜さいたま つりでスタッフをしてくれた子どもや、過去に参加してくれた子どももいます。

★ オンライン子どもがつくるまち(11月11日~11月19日)

我々の代名詞とも呼べるオンラインのまち。リアル会場開催前に、オンライ ンのまちを実施しました。約750名の子どもたちがアクセスし、楽しみました。 今回はご意見箱で意見を聞いたり、市長選挙投票などもありました。朝礼台で はあいさつだけでなく、子どもたちが日常を短く伝えるコミュニケーションの 場としても盛り上がり、アンケートでも「違う学校の人と話ができたり友達に なれてよかった」という感想が多くありました。

オンラインのまちのショップも多岐にわたりました。射的やバッティング ゲームなど、ゲームはすべて子どもたちが設計し考えたオリジナルです。スク ラッチでゲームを作る子もいました。アクセサリー屋さんやぬりえ、画像投稿 などもあり、今回の通貨(ドリム)を流通させる工夫が見られました。



▲ネイルアートについて



▲UFOにこだわった ゲーム



育てるお店

SAITAMA© DREAM KIDS CITY



▲エリア分けも子どもたちが考案

★ リアル会場(11月26日)

サイデン化学アリーナのメインアリーナでの開催です。午前午後の入替え制で、484名 の参加がありました。30以上のお店を作りました。外周に沿ってタクシー(台車のカート) を走らせたものは大人気。同時にその交通整理のアルバイトも人気でした。プラバン、スラ イム、缶バッジ、ネイルサロンやオリジナルの絵本ショップ、手作りアクセサリーやプラネタ リウム、段ボール迷路や射的、神社など様々。リサイクルショップなど新しい視点のお店も あり、活気がある会場となりました。それぞれでアルバイトをして楽しく働く子どもたちの 姿がありました。







志木こどもまつり

5月14日(日)、志木おやこ劇場さん主催 「志木こどもまつり」に参加しました。

アフガニスタンチャリティTシャツの販売とハ ンモックを並べたリラックスコーナーを作り ました。当日は小雨が降るタイミングもあり ましたが、遊んでいる子どもたちは元気!そし て志木おやこ劇場のメンバーさんが皆元気! また、当時小学生として参加していた子ども が、いつの間にか大人になりお母さんになっていたり…。







長い間、いつでも情熱を持って、子どもたちのための活動されている志木おやこ劇場さん。これからも共に歩んでいけたら と思います。

桜区区民ふれあいまつり

10月21日(土)、第21回桜区区民ふれあいまつりに出店、参加しました。さいたま市PTA協議会桜区連合会と協力出店で、 この日の売り上げは、3月に開催の子どものためのイベントの協賛金となります。

ゆめうたのブースは元会長たちが手伝ってくれました。2種類の焼き鳥には長蛇の列。出来たてのおもちは、きなことあん こ。あんこも手作りとあって、大人気でした。天気も味方して暑いくらいだったこの日。かき氷が大当りでお昼には売り切れ。





ビールサーバーから注ぐコエドビールも美味 しく人気。体力勝負の出店ですが、売り上げ が子どもたちのためになるのなら!と全員体 をギシギシいわせながらも頑張りました。



ネイチャーラボ冬(スキー)

12月27日(水)~29日(金)、7名の参加者と3名の大人スタッフの同行でネイチャーラボ冬のスキー企画を開催しました。 今回は小学6年生1名、中学2年生3名、高校生3名と普段より年齢の高い参加者でのスキーでした。男子が多かったのも普段 と違って新鮮でした。毎年参加してくれる子どもの成長や、初めての参加者との新しい出会いは何より楽しいものです。年齢 や性別関係なく、親睦を深めたり協力する姿を見ることができました。スキーも上手になり、子どもたちの成長がただただ嬉 しく感じました。



